

各位



2016年3月31日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所  
代表者 代表取締役社長 川崎博也  
(コード番号5406)  
問合わせ先 秘書広報部長 安田幸展  
(TEL03-5739-6010)

## 栃木県真岡市での電力供給事業に関する資金調達について

当社は、栃木県真岡市での電力供給事業に関する資金調達について、プロジェクトファイナンスを採用することに決定し、本日、(株)コベルコパワー真岡を借入人とするプロジェクトファイナンスを組成致しましたのでお知らせします。

### 【ファイナンスの概要】

- ① 調達金額 : 760 億円程度
- ② 調達契約調印日 : 2016 年 3 月 31 日
- ③ 幹事銀行 : みずほ銀行、三菱東京 UFJ 銀行、三井住友銀行

### 【プロジェクトファイナンス採用の理由】

資金調達については、様々な観点からその手段を検討してまいりましたが、以下の理由からプロジェクトファイナンスに決定致しました。

- ① 電力供給事業の一端を担うものとして、当社の供給責任は社会的使命を負っています。この様な認識のもと、プロジェクトファイナンスにおいては、長期にわたる多額の事業資金を確定できることに加え、建設・運転資金も確保され事業基盤の早期確立を図ることができること、また、電力供給事業はその事業特性から長期に安定したキャッシュフローが見込まれる事から、電力の安定供給に万全を期すためには最も相応しい資金調達手段であると判断致しました。
- ② 当社は、「2013～2015 年度グループ中期経営計画」において「財務体質の改善」を経営課題として掲げ、今後の更なる成長投資に向け安定した財務基盤の維持・強化を図っています。プロジェクトファイナンスでは、対象事業そのものを担保とした上で特別目的会社である(株)コベルコパワー真岡を事業主体とするため、格付評価上のオフバランス効果が期待され当社の財務基盤の維持・強化に寄与するものと考えております。

真岡市での本プロジェクトについては、現在、環境影響評価の手続きを行っている最中です。本年2月に環境影響評価準備書に対する経済産業大臣勧告を頂き、3月28日には環境影響評価書の届出を行いました。今後、諸手続きが順調に進めば、本年夏頃の建設着工、2019年後半での1号機稼働を目指します。(株)コベルコパワー真岡は、電力の安定供給に向けて、安定した事業基盤の確立を図ります。

【(株)コベルコパワー真岡の概要】

- ① 会社名 : 株式会社コベルコパワー真岡 (2016年1月15日設立)
- ② 代表者 : 橋本公男
- ③ 資本金 : 6億円 (神戸製鋼所100%)
- ④ 所在地 : 栃木県真岡市鬼怒ヶ丘15番地
- ⑤ 発電規模 : 124.8万kW (62.4万kW×2基)
- ⑥ 燃料 : 都市ガス
- ⑦ 発電方式 : ガスタービン・コンバインドサイクル (GTCC)
- ⑧ 供給開始時期 : 1号機 2019年後半、2号機 2020年前半

【参考】当社の電力供給事業の概要

	(既設)	(計画中)	(計画中)
会社名/計画名	(株)コベルコパワー 神戸 (※)	(株)コベルコパワー 真岡	(仮称)神戸製鉄所 火 力発電所
住 所	兵庫県神戸市灘区灘浜 東町2番地 (神戸製鉄所内)	栃木県真岡市鬼怒ヶ丘 15番地	兵庫県神戸市灘区灘浜 東町2番地 (神戸製鉄所内)
燃 料	石炭	都市ガス	石炭
発電規模	140万kW (70万kW×2)	124.8万kW (62.4万kW×2)	130万kW (65万kW×2)
発電方式	微粉炭火力 超臨界圧 発電 (SC)	ガスタービン・コンバ インドサイクル (GTCC)	微粉炭火力 超々臨界 圧発電 (USC)
供給開始時期	1号機 : 2002年4月 2号機 : 2004年4月	1号機 : 2019年後半 2号機 : 2020年前半	1号機 : 2021年度 2号機 : 2022年度

(※) (株)コベルコパワー神戸は神鋼神戸発電(株)が2016年4月1日から社名変更

以上